

YOSHIMOTO NAOKO

SPOTLIGHT

ARTIST SHOWCASE - CHANNEL 14

YOSHIMOTO NAOKO:

SINGING FOR LIFE - CLOTHES,

TRACES AND THEIR PRAYERS

衣服、
痕跡、
その祈り

吉本直子

いのちをうたう

2023年
10月28日(土) - 11月26日(日)

開館時間: 10時 - 18時

休館日: 月曜日

会場: ギャラリー棟1階 (アトリエ1・ホワイエ)

主催 兵庫県立美術館

協賛 公益財団法人伊藤文化財団

兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

助成 公益財団法人中内力コンベンション振興財団

NOMURA 野村財団

特別協力 Co:3
CONTEMPORARY
DANCE AUSTRALIA

観覧無料

CHANNEL

HPMA Spotlight Artist Showcase

「注目作家紹介プログラム チャンネル」は、担当学芸員がいま最も注目すべきと考える作家を個展形式で紹介してきました。美術館を訪れる人と同時代を生きる美術作家が、さまざまな「チャンネル」を通じ、出会う機会となることを目指しています。



兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

兵庫県立美術館では、2010年より毎年「注目作家紹介プログラム〈チャンネル〉」を開催してきました。14回目となる2023年度の「チャンネル」では、兵庫県出身で西脇市在住の現代美術家、吉本直子(1972-)をご紹介します。人が着用した白い古着を使った立体作品で知られる吉本の作品は、荘厳で儚く、見る者に生と死を感じさせます。

2020年、人間関係が希薄になり、誰もが死を身近に感じた新型コロナウイルスの渦中、吉本は、オーストラリアのパースを拠点とするダンスカンパニー「Co3コンテンポラリー・ダンス・オーストラリア」と共に「ザ・バード・メーカーズ・プロジェクト」を立ち上げます。世界各地の人々が自身の古着で鳥を制作し飛翔させるというこのプロジェクトは、翌年開かれたパースフェスティバルでのダンス公演「アーカイブス・オブ・ヒューマニティ」の舞台でも披露されました。ダンサーたちがうちひしがれ、倒れても団結して立ち上がっていく姿は、コロナ禍で孤立したコミュニティが直面した危機と、それでも未来に進もうとする人間の強靱さを伝えます。

人間が生きた記憶を留める古着の作品を通して命に向き合い、風に立ち向かい大空に羽ばたく鳥の作品を通して困難な状況の中にも決して失われない希望の光を感じていただく機会となるでしょう。



1



吉本直子

いのちをうたう

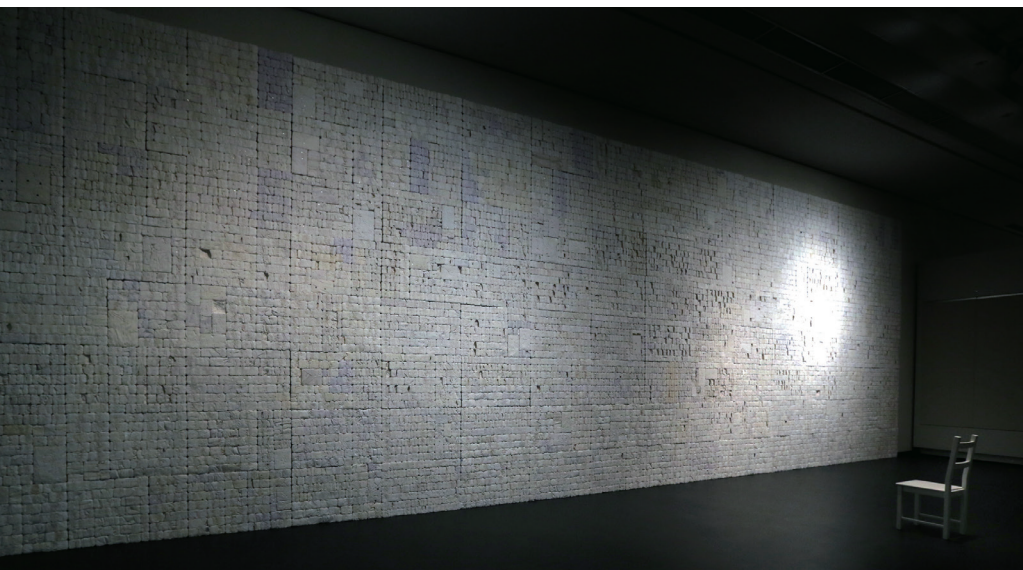
衣服、痕跡、その祈り

2

作家からのメッセージ

展覧会タイトルは「いのちをうたうー衣服、痕跡、その祈り」です。着用者それぞれの生きた時間、記憶、歴史を目には明らかではない痕跡としてとどめた衣服。それを素材として制作した立体は、耳には聞こえない叫び、願い、祈りを放っているように思えます。今を生きる無数の人々の生に思いを馳せ、個々の祈りが共生の祈りとなって響く空間を制作したいと思っています。

- 1.《地の残像》2008年
 - 2.《鼓動の庭》2012年 部分
 - 3.《鼓動の庭》2012年
 - 4.「ザ・バード・メーカーズ・プロジェクト」(2020年)の様子
 - 5.「アーカイブス・オブ・ヒューマニティ」(2021年)の様子
- 吉本直子とCo3コンテンポラリー・ダンス・オーストラリアとの協働



3

| 関連イベント |

■アーティスト・トーク

日時:10月28日(土)14:00-15:00

※開場は30分前から

会場:当館ミュージアムホール

定員:150名

(先着順・無料・芸術の館友の会会員優先座席あり)

■「アーカイブス・オブ・ヒューマニティ」上映会

日時:10月28日(土)、11月12日(日)、26日(日)

いずれも10:30-17:30

繰り返し上映(上映時間約60分)

※ただし10/28の13:30-15:30はアーティスト・トークのため

上映中斷

会場:当館ミュージアムホール(途中入退場自由・無料)

制作:Co3コンテンポラリー・ダンス・オーストラリア

舞台装置:吉本直子、Bruce McKinven、Raewyn Hill

■こどものイベント

「ザ・バード・メーカーズ・プロジェクトー同じ空の下でー」

“自分の服で鳥をつくらう!”

日時:11月5日(日)10:30-15:30

会場:当館アトリエ2

対象:小学校3年生~高校生とその保護者

※小学生は要保護者同伴

定員:15人(先着順) 参加費:500円

※詳細が決まり次第、当館ホームページにてお知らせします。

問い合わせ先:こどものイベント(TEL:078-262-0908)

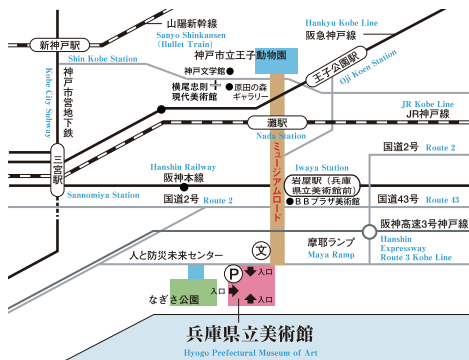
■ゆっくり解説会

日時:11月12日(日)13:00-14:30

※開場は30分前から

会場:当館レクチャールーム 定員:60名(先着順・無料)

パフューム展、コレクション展Ⅱ、本展の各担当学芸員による手話通訳、要約筆記付きの解説会です。



■交通案内

阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分

JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分

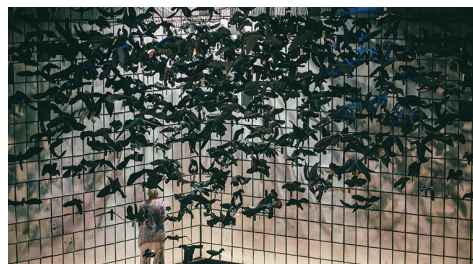
阪急王子公園駅西口から南西に徒歩約20分

JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29・101系統)にて約15分、「県立美術館前」下車すぐ

地下駐車場(乗用車80台収容・有料)

※ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください

IMAGE CREDIT: ARCHIVES OF HUMANITY (2021).
Co3 Contemporary Dance Australia. Photo: Chris Symes.
FILM CREDIT: Filming, Direction and Editing by Jessica Russell.



兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART



〒651-0073 神戸市中央区臨海海岸通1-1-1 [HAT神戸内]
TEL 078-262-1011
<https://www.artm.pref.hyogo.jp/>